



① 交絡因子

因果関係の推論には交絡因子の調整が必須である。そうでなければ、見掛け上のものを原因（危険因子）と推論する誤りを犯す。禁酒者に総死亡率が高いのは、禁酒が原因ではない。この場合の最も重要な交絡因子は多量飲酒がありそのため禁酒に至った、あるいは、肝疾患があり禁酒に至った、その他の禁酒に至るような病態である。交絡因子は、危険因子と考えるものと結果の両方に関連している。

(上島弘嗣)